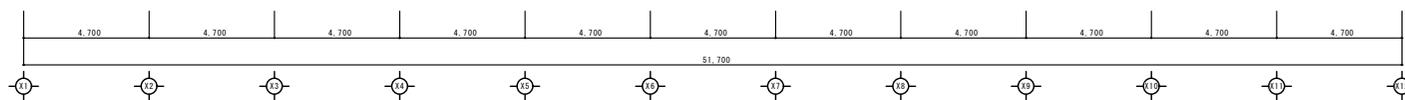
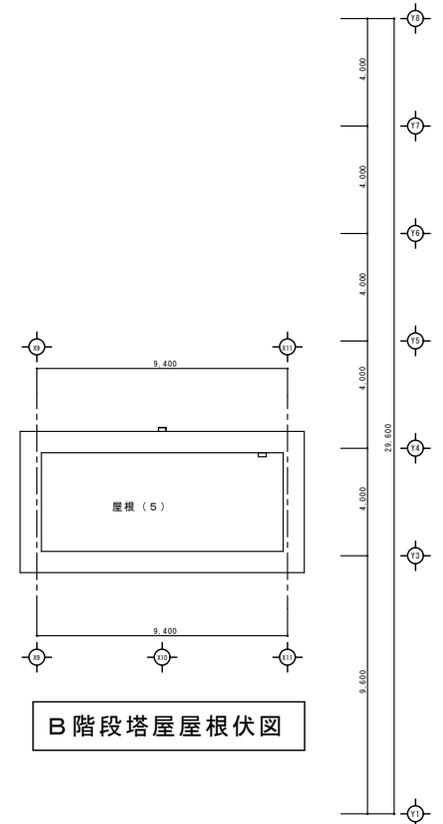
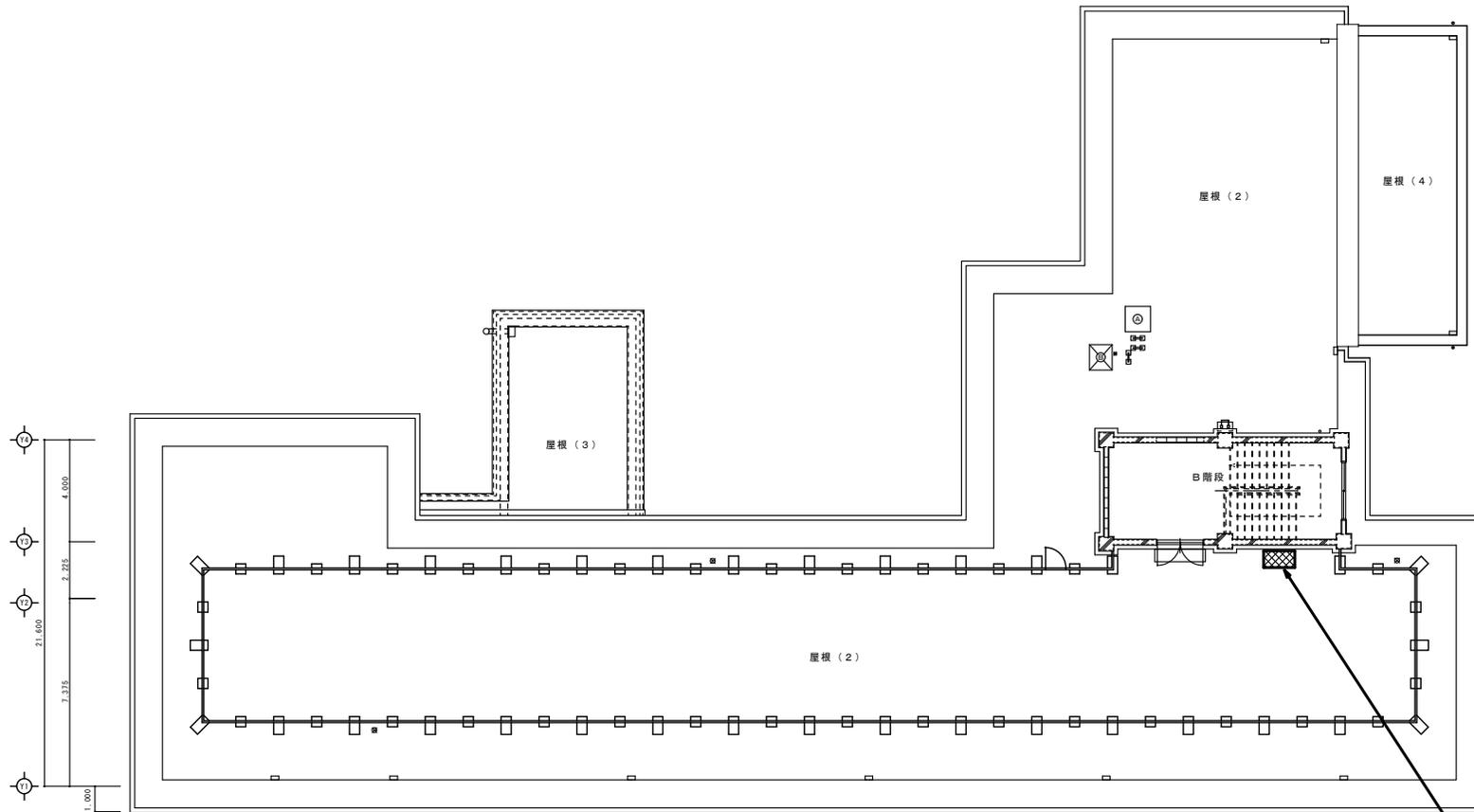
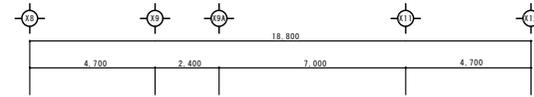


質 疑 回 答 書

令和7年7月7日

工事名 佐賀大学(城内1)附中校舎屋上防水改修工事

番号	図面番号	質 疑 事 項	回 答
1	現場説明書別図	仮設足場の設置場所を図面指示いただけますでしょうか。	現場説明書別図(3)参照。 塔屋にも仮設足場が必要ですので、図面を追加します。(別添 別図(4)参照)
2	現場説明書別図	仮設場所は下記の3か所と考えてよろしいでしょうか。 ①屋根(1) 1F屋根 ②屋根(1)上から3F屋上 ③塔屋	よろしいです。
3	A-3	3F屋上部のアルミ手摺とその架台は全部撤去廃棄と考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。
4	A-10	コンクリート撤去工事は、コンクリート撤去後エキスパンドメタルのみの新設と考えてよろしいでしょうか。	コンクリート踏み台撤去後、エキスパンドメタル及びL-40×40×3、ゴムシート全て新設としてください。(図番A-10参照)
5	-	アスベスト含有調査は不要と考えてよろしいでしょうか。	本工事撤去予定建材は、2008年～2009年の建材ですので、アスベストは含まれていないと考えています。 関係法令に基づき、最終的な判断は、施工者が行ってください。
6	A-3	屋根(4)平場施工工法について、改修工法「SI-F2工法」となっておりますが、特記に断熱材としてポリスチレンフォーム50mm仕様と記載があります。メーカー見解としてポリスチレンフォームは密着工法にすると接着剤の成分により侵され、軟化・縮み・ポリスチレンフォームが溶ける等の現象が起り密着不能となるため、適していないとの指摘がありました。SI-M2工法に仕様変更(断熱材入り)することは可能でしょうか。	SI-F2工法に使用する断熱材の仕様を変更します。 変更前 :A種ポリスチレンフォーム3種b t50 変更後 :接着工法用硬質ウレタンフォーム(0.023W/m・K) t50
7			
8			



屋上・塔屋階平面図（改修前）

昇降用足場設置